

「にし阿波振興計画」（骨子案）に係るパブリックコメントの実施結果について

令和6年2月1日（木）から令和6年3月1日（金）までの間、オープンとくしま・パブリックコメント制度による意見を募集したところ、11名の方から29件のご意見をいただきました。ご意見の概要と県の考え方は、次のとおりです。

重点戦略1 「観光・交流によるにぎわい創出」 10件

番号	ご意見の概要	ご意見に対する県の考え方
1	インバウンド等の交流人口の増加は、ヒトモノの交流によって経済的効果だけでなく、地域住民のマインドやモチベーションにも効果は大きいと思うので、引き続き取組を進めてほしい。	にし阿波地域における外国人延べ宿泊者数は、令和2年度以降は新型コロナウイルス感染症の影響により、令和元年度の過去最高となる31,828人泊から激減したところですが、政府の水際対策緩和や新型コロナ5類移行等により、インバウンドの状況は大幅に回復傾向にあり、こうした訪日旅行増加の機運をしっかりと捉えることが重要であると考えています。今後は、インバウンド向けのプロモーション活動の強化・拡充により、更なるインバウンド獲得による交流人口の増加に向けて取り組んで参ります。
2	県西部目当てで来た観光客を県内の他のエリアに連れてくるようなツアーやコース的なものを作ってほしい。	徳島県内には、県西部はもちろん、東部や南部にも魅力溢れる観光資源がたくさんあり、「徳島県観光情報サイト阿波ナビ」において、例えば、県東部の「渦の道」や「阿波おどり会館」から、県西部の「大歩危祖谷温泉郷」、「祖谷のかずら橋」、「うだつの町並み」等を巡るモデルコースを造成しています。今後も県内の更なる観光誘客・周遊促進に向けたツアー造成やモデルコース造成に向けて取り組んで参ります。
3	西部地域は、教育旅行で県外から中高生がたくさん訪れ、農村部の生活を体験していると聞く。本県の情報発信や関係人口創出という観点でとてもいい取組なので、引き続き頑張ってもらいたい。	にし阿波地域における教育旅行の受入人泊数については、令和5年度で過去最高となる7,000人泊を超えています。今後もにし阿波地域の更なる魅力発信や関係人口創出など、教育旅行の受入拡充に向けて取り組んで参ります。
4	美馬市脇町「うだつの町並み」について、首都圏旅行会社に向けて「徳島の小江戸」「徳島の川越」として売り込みを図ってほしい。また、埼玉県立川越高等学校、埼玉県立川越女子高等学校、川越市立川越高等学校の生徒の修学旅行誘致を推進してほしい。	美馬市脇町「うだつの町並み」は、にし阿波地域における主要観光資源の一つであり、その他にし阿波地域にある魅力溢れる観光資源とともに、PR・プロモーション活動を実施しています。また、教育旅行については、首都圏の高等学校からも受入を行っており、頂きましたご意見は、関係部局と情報共有させていただきます。
5	にし阿波地域の道の駅（藍ランドうだつ、貞光ゆうゆう館、三野、大歩危、にしいや）の更なる施設の充実を図って地域交流拠点施設にしてほしい。また、それぞれの道の駅でマルシェや産直市を開催してほしい。（長野県小布施町の道の駅オアシスおぶせをモデルケースに）	道の駅の充実による交流促進について、道の駅の管理運営は、市町もしくは市町から管理運営を受託した民間事業者が行っており、頂きましたご意見は、関係部局と情報共有させていただきます。
6	JR四国の観光列車「藍よしのがわトロッコ号」について、JR土讃線のJR大歩危駅までの乗り入れを行ってほしい。	吉野川が育んだ「阿波藍」、藍で富を築いた藍商人により花開いた阿波おどりははじめとする徳島の文化や沿線の歴史、地元の食を吉野川に吹き抜ける風とともに体感いただくトロッコ列車である「藍よしのがわトロッコ号」は、にし阿波地域の観光コンテンツとしても重要であるため、頂きましたご意見は、関係部局と情報共有させていただきます。
7	徳島自動車道の阿波池田PAに、軽食コーナーと観光物産の売店を開設してほしい。（日の出本店のぶどう饅頭・総本家安宅屋の羊羹・祖谷そばの販売など）	日の出本店のぶどう饅頭・総本家安宅屋の羊羹・祖谷そばなど、にし阿波が誇る特産品・名産の販路拡大は重要であり、頂きましたご意見は、関係部局と情報共有させていただきます。

8	徳島自動車道の吉野川ハイウェイオアシスに、川の遊園地を開業してほしい。（東海北陸自動車道の川島ハイウェイオアシスの河川環境楽園を例に）	吉野川ハイウェイオアシスは、吉野川を眺望できる入浴施設、四国内のお土産や食品などの物産、飲食店や公園、遊具を備えた家族で楽しめる総合レジャー施設として、東みよし町が設置する公共施設であり、令和6年4月には「屋内遊具施設すくすくの森」がオープンするなど、利用者増加に向けた施設整備が実施されています。 頂きましたご意見は、関係部局と情報共有させていただきます。
9	公共交通機関・乗合バスの定期運行が無いと、地域に観光客を招くことができない。レンタカーの確保も必要だ。	地域公共交通の維持・存続に向け、コミュニティバスの運行をはじめ、地域住民の移動手段確保に取り組む市町を支援するとともに、関係機関と連携のもと公共交通の利用促進を図る取組を進めています。 頂きましたご意見は、今後の参考とさせていただきます。
10	にし阿波地域の吉野川河川敷に、空港法に基づく第三種空港となる徳島県営吉野川空港を開港してほしい。（空港法に基づく第三種空港の富山県営富山空港は神通川の河川敷にあり）	国土交通省における公共事業改革への取組（平成13年6月）において、地方空港の配置は概成しつつある状況を踏まえ、「今後の地方空港の新設は離島を除き抑制」という方針が出されているところであり、現在、徳島県において空港新規開港の計画はございません。 頂きましたご意見は、関係部局と共有し、よりよい県土整備行政に向けて取り組んで参ります。

重点戦略2 「豊かな自然環境の未来への継承」 1件

11	剣山が好きで10回以上登山に行っているので、剣山の美しい風景や植物などが将来に引き継がれていくように、守っていくような取組を続けてほしい。	剣山の豊かな自然環境を次代へ継承することができるよう、自然環境保全への理解促進、保全活動に取り組む人材の育成や剣山の魅力発信などの活動に継続的に取り組んで参ります。
----	---	--

重点戦略3 「安全・安心な地域づくりの推進」 3件

12	中央構造線地震や南海トラフ地震がいつ起こるか分からないので、地域内で被害が大きかった時の対応や海沿いの地域が被災した時に行政機能が止まらないように、訓練や備蓄などしっかりと備えてほしい。	西部総合県民局美馬庁舎や西部健康防災公園の拠点機能を活かしつつ、市町や関連機関と連携した各種訓練を積極的に行うなど、災害等への対応能力の向上に取り組んで参ります。
13	地域高規格幹線道路「高松香南・脇町道路」を早期に全線開通してほしい。（高松自動車道の高松中央IC～徳島自動車道の脇町IC間）	高松空港から徳島自動車道・脇町インターチェンジを結ぶ路線は、令和3年に国が策定した「四国地域新広域道路交通計画」において、求められるサービス速度が概ね40km/h以上の「一般広域道路」として位置づけられています。徳島県側の区間については、一次改築が完了し、概ねサービス速度を満足する走行が確保できていることから、現在は法面や施設の老朽化状況を定期点検等により確認するなど、さらなる安全性の向上に向けた取組を進めています。 今後も引き続き、香川県をはじめとする関係機関と連携し、一般広域道路として求められる機能・役割が果たせるよう取り組んで参ります。
14	徳島西部交通株式会社のJR穴吹駅-JR高松駅線の路線バス営業運転を再開してほしい。（塩江温泉・高松空港経由）	地域公共交通の維持・存続に向け、コミュニティバスの運行をはじめ、地域住民の移動手段確保に取り組む市町を支援するとともに、関係機関と連携のもと公共交通の利用促進を図る取組を進めています。 頂きましたご意見は、関係部局と情報共有させていただきます。

重点戦略4 「誰もが健やかに暮らせる地域の実現」 2件

15	「障がいの有無に関係なく誰もがスポーツを楽しめることができる」を基本理念にするパラスポーツが、にし阿波地域で広がることを期待したい。	徳島県障がい者スポーツ協会や総合型地域スポーツクラブなどの関係機関と連携し、パラスポーツ大会や交流会等の開催を通じ、パラスポーツの普及と裾野の拡大を推進して参ります。
16	子ども食堂や子育て支援スペースが作られてきているが、病気、障がい、メンタル的な事情で行くことが叶わない親子もあり、「チーム育児」という捉え方ではなくて、行くことが叶わない親子のためにも「家庭訪問型子育て支援＝アウトリーチ型子育て支援」という選択肢を徳島で作るべきではないかと考える。	頂きましたご意見は関係部局と情報共有するとともに、市町や関係機関と連携し、様々な形の子育て支援が広がるよう取り組んで参ります。
17	近くに産院がない地域もあり、昨今そのような状態で子をどのように産み育てるのか。健康保持のための各科医療体制はどうしていくのか。	医療体制に関してご意見をいただきありがとうございます。頂きましたご意見は関係部局と情報共有するとともに、地域で安心して暮らせるよう保健対策の充実に努めて参ります。

重点戦略5 「ひとを惹きつけるにし阿波のしごとづくり」 4件

18	地域の農業特産品を活かした取組で、ぜひ、農業を志す人や移住希望者を呼び込んでほしい。	高冷地の特性を活かした夏秋いちごを核に平野部での促成いちごとの組み合わせによる経営安定モデルを確立し、周年いちご産地における新規就農者の育成を図ります。併せて、首都圏等からいちご新規就農希望者の呼び込みを推進して参ります。
19	にし阿波地域で「混合農業（家畜飼育と作物栽培を組み合わせた農業）」の取組を推進して、農業振興を図ってほしい。	堆肥や稲わらなどの地域資源を有効活用するため、畜産農家から耕種農家へ堆肥を供給したり、耕種農家が生産した飼料を畜産農家へ提供する「耕畜連携」の取組を推進しており、にし阿波地域では家畜の牧草を約20ha、飼料用米を約100ha生産しています。持続可能な食料供給と地域の発展につながる取組として、今後も引き続き耕畜連携の拡大に取り組んで参ります。
20	林業や山間の農業は公社化して、準公務員の形で運営しないと棚田では農業が出来ないと思っている。文化遺産も人がいないと守れないように、法人化して損得抜きの棚田保全をしてほしい。	棚田をはじめとする中山間地域の農業は、農地の保全、水源の涵養、景観の形成など農業生産活動以外の観点からも様々な役割を果たしています。にし阿波地域では、農業生産の条件が不利な地域における農業生産活動を継続するための支援制度である「中山間地域等直接支払制度」を活用し、地域住民や農家が協力して集落全体で農用地の多面的機能を守る活動に対し支援しています。 頂きましたご意見を参考に、今後も中山間地域農業の振興に取り組んで参ります。
21	にし阿波地域の阿讃広域農道を利活用して「阿讃広域農道飛行場」を開港し、にし阿波地域の農業振興を図ってほしい。（北見農道飛行場、美唄農道飛行場、余市農道飛行場、飛騨農道飛行場、大分県央農道飛行場など）	阿讃山麓広域農道は、徳島県の阿波市土成町吉田から美馬市脇町上曾江にかけて延長約18kmにわたって走る広域農道であり、農地と農地、農地と集落・集出荷施設等を結び、農業の生産性の向上、農産物流通の合理化を図るとともに、日常生活面で利用されるなど農村環境の改善や農業振興に貢献しています。 頂きましたご意見は、今後の参考とさせていただきます。
22	美馬市脇町大字猪尻のPHC株式会社脇町地区工場(旧パナソニックヘルスケア)を、健康科学産業の拠点にしてほしい。	頂きましたご意見は、関係部局と情報共有させていただきます。

その他 7件

23	「地域と創る にし阿波の新未来」というビジョンは、いいネーミングだと思う。ビジョンのとおり、西部地域の未来を拓いてほしい。	県民目線・現場主義を徹底し、地域の皆様とともに、にし阿波の新しい未来を創っていただけるよう取り組んで参ります。
----	---	---

24	行政の計画は一般人には読みにくいケースが多いので、読みやすい計画となるよう期待したい。	多くの皆様にとって読みやすい計画、分かりやすい身近な計画となるように努めて参ります。
25	美馬市脇町のオデオン座で「脇町うだつ大歌舞伎」公演を行い、芸術文化を振興してほしい。	徳島の芸術文化振興に関して具体的なご提言をいただきありがとうございます。頂きましたご意見は、関係部局と情報共有させていただきます。
26	美馬市美馬町の安楽寺の能舞台で「能」公演を行い、芸術文化を振興してほしい。	
27	徳島県立脇町高等学校に、理数科を復活させてほしい。	頂きましたご意見は、徳島県教育委員会へ伝えさせていただきます。
28	徳島県立穴吹高等学校を、徳島県立穴吹中等教育学校にしてほしい。	
29	徳島県立つるぎ高等学校建設科において、国家資格の「二級建築士」の合格者を増やしてほしい。	